

2021年1月25日

各 位

会 社 名 東京センチュリー株式会社
代表者名 代表取締役社長 野上 誠
(コード番号 8439 東証1部)
問 合 せ 先 広 報 I R 部 長 山 下 圭 輔
(TEL03-5209-6710)

CSI Leasing Inc.のインド法人設立およびEPC社のペルー法人の新設について

当社の100%子会社であるCSI Leasing, Inc. (本社: 米国・ミズーリ州セントルイス、以下「CSI」)は、インド共和国(以下「インド」)に現地法人を設立いたしました。併せて、CSIの100%子会社でITADサービス(※)の提供を行うEPC社(以下、「EPC」)が、ペルー共和国(以下「ペルー」)に新たな法人を設立いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

※ ITAD サービス(IT Asset Disposition サービス): 情報管理・環境保護等コンプライアンスに準拠した安全かつ適切な方法でIT資産を処分するサービス。

記

CSIは、情報通信機器(以下「IT機器」)の取扱いに強みを持ち、世界各地では、70以上の拠点を有するグローバル大手のリース会社であります。特定のメーカーに縛れない独立系ならではの自由なビジネス環境を活かし、お客さまのニーズに合わせたコンサルティングセールスにより、米国はもとより中南米や欧州などで幅広く事業を展開しております。CSIが新たに法人を設立したインドは、高い経済成長が期待されているほか、世界トップクラスに位置づけられる多くのITサービス企業が拠点を構えるIT立国でもあります。IT需要の旺盛なインド現地企業やマルチナショナル企業に対して、CSIがこれまで培ってきた、お客さまのニーズを的確に捉えた金融・サービスを提供することにより、グローバル取引の更なる拡大が可能となります。

CSIの100%子会社であるEPCは、北米12拠点を中心に世界7カ国17拠点(本件新設したペルー法人も含む)で、IT機器のデータ消去や破砕処理サービスなどのITAD事業を展開しております。セキュリティの重要性が高まる中、ITADサービスは、IT機器の導入において必要不可欠な要素となっており、EPCにおけるITADサービスの充実が、CSIの業容拡大にも大きく貢献しております。今般、CSIのペルー、コロンビア、チリを中心とする南米地域の事業拡大に対応するため、EPCがペルーに新たな法人を設立いたしました。同地域においても北米と同等水準のITADサービスを提供することにより、地場企業やグローバル企業などに提供する金融・サービスの品質向上が可能となります。

CSIとEPC(以下「CSIグループ」)は、両社が提供するリースサービス・ITADサービスのグローバル標準化を推進しており、全世界に展開するグローバル案件が拡大しております。他社の追随を許さないグローバルベースでのビジネスモデルの確立に向けて、更なる事業の拡充を目指してまいります。

CSIグループは2016年6月、当社完全子会社化後、従来からの強みに加えて、海外で事業展開する日本企業へのリースや日系メーカーの海外における製品販売に関わる金融・サービスの提供など、今では当社を代表する中核連結子会社にまで成長してきました。今後もCSIグループと当社は、更なる協業シナジーを加速させることで、グローバルベースでの循環型経済社会の実現に貢献してまいります。